

| | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|----|----|
| 第61回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録 | 日時 | 令和3年3月9日(火) 9:30~10:15 | 場所 | 議場 |
| 出席者 | 西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、大津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、加藤市民課長、檜山地域安全係長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、健康課主任 | | | |
| 付議事項 | 1 市民等へのメッセージについて 2 第1回市議会定例会予算における主な新型コロナウイルス感染症対策について 3 各部連絡事項 | | | |
| 資料 | 二度目の緊急事態宣言の再延長に際して、新型コロナワクチンについて その 1 ~効果と安全性~、令和3年第1回小金井市議会定例会予算における主な新型コロナウイルス感染症対策について、ワクチン接種スケジュール、知事記者会見資料 | | | |
| <p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>【市長】</p> <p>本日の議題は、緊急事態宣言の延長について、新型コロナウイルスワクチンの進捗状況について、市と医師会との共同メッセージについてである。</p> <p>本定例会において新型コロナウイルス感染症対策に関する予算は、全て議決され、事業規模は16億7,300万円となっている。</p> <p>市民にもわかりやすく示すため、財政課協力のもと新型コロナウイルス感染症対策に係る予算の一覧表を作成している。</p> <p>感染状況については、感染者はなかなか減少せず、変異株も脅威となっている。よってワクチン接種が唯一の解決方法となるため、全力で構築に向けて取り組んでいく。</p> <p>本市においては、4月26日の週にワクチンが供給され、また医療従事者約3,600人のワクチン接種も4月中に開始となる予定である。</p> <p>国や都からの方針に沿いながら、個別接種の医療体制、本市が準備する集団接種体制、この両面からワクチン接種体制を構築するため、ご協力をお願いしたい。</p> <p>また、新年度も様々なイベントが準備されているところだが、感染状況に応じて実施をご検討いただきたい。</p> <p>【1 市民等へのメッセージについて】</p> <p>(市長)</p> <p>メッセージ案について特に意見がなければ、理事者一任とし、本日中にホームページ等に掲載する。</p> | | | | |

【2 第1回市議会定例会予算における主な新型コロナウイルス感染症対策について】

(財政課長)

新型コロナウイルス感染症対策に係る予算を一覧にまとめた。変更等なければ理事者一任によりホームページ等に掲載する。

(市長)

合わせてプレスへの発表もお願いしたい。

【新型コロナウイルスワクチンについて】

(新型コロナウイルス感染症対策担当課長。以下「対策担当課長」とする。)

接種のスケジュールについて、週別に資料を作成した。

高齢者フェーズはゴールデンウィーク後に開始、スケジュールが後倒しとなったことで、現体制では賄いきれず、接種会場の増設が必要となってくる。

保健センターについては、医師2名2レーンでの接種を検討していたが、6月の後半からは3レーン体制に増強し、予定通り7月中に高齢者への接種を終了させる。

一般フェーズについても別紙のとおり8月以降の週別の資料を作成。保健センターについては、3レーン体制で接種を行うほか、1時間あたりの接種数を20から30に増やし、接種率80%を目指す。

ただし、ワクチンの分配量が接種スケジュールを左右することをご承知おき願いたい。

(福祉保健部長)

保健センターでは木曜・土曜、特設会場では水曜と土曜の午後、特設会場2は木曜と日曜に接種を想定(特設会場1は緑センターを予定。)

高齢者は7月中に終了し、一般市民の接種が7月末から始まる。

(市長)

接種会場の視察の状況について、特設会場2の検討状況について

(対策担当課長)

3月3日(水)に医師会の担当理事とともに緑センターを視察。2階の学習室3部屋を活用し、2レーンでの接種を想定。エレベーターは車いすの市民用とし、一般市民の移動は階段を中心とする。

なお、緑センターでは3月16日(火)にパーテーション等を設置し、シミュレーションを行う。

特設会場2については、前原町、貫井南町、東町等、市の南側の施設を選定予定。

(市長)

特設会場は市民利用の場であるため、早めにスケジュールを決める必要がある。早急に庁内調整をお願いしたい。

(生涯学習部長)

緑センターへの交通手段等、検討状況を教えてほしい。

(対策担当課長)

車での来場は禁止し、車の場合は近くのコインパーキングに止めてもらう。また、ココバスを利用してもらう。緑センターは、かかりつけ医がいない人を中心に受け入れる予定。

(福祉保健部長)

特設会場における接種の対象者は、かかりつけ医を持たない人ということを知周する必要がある。交通手段については具体的に検討してほしい。

(市長)

ワクチン接種を緑センターで実施する時間帯にココバスが増便できるか検討してほしい。

(総務部長)

ワクチンは2回接種だと思うが、1回目から2回目の接種間隔について教えてほしい。

(対策担当課長)

高齢者フェーズはファイザー社のワクチンになるが、これは1回目から2回目の間に、21日間隔をあける。体調不良等で、21日後すぐに2回目を受けられない場合でも、できるだけ早く受けるよう推奨されている。

一般フェーズになると他のワクチンも承認されるが、1回目と2回目に異なるワクチンを接種することはできない。個人個人で管理することとなる。

(子ども家庭部長)

7月から特設会場とレーンが増えることで、従事する職員の数も増えてくると思うが、人員体制について教えてほしい。

(対策担当課長)

レーンの増設によって増える医師については、医師会に派遣をお願いするのか、それ以外の病院にもお願いするのか検討中である。看護師等の派遣については派遣会社への依頼も想定。

人員の配置については、明日保健センターで行うシミュレーションの結果により、必要な人数が算出できると思う。

集団接種のシミュレーションについて。明日は、医師会、薬剤師会、小金井消防署が参加予定。3月16日(火)に緑センターで実施するシミュレーションには、医師会の担当理事が参加し、接種の流れを把握する予定。3月19日(金)には、医師会、薬剤師会とのワクチン接種に係る連絡会が開催予定。前回から訪問介護事業者も参加し、訪問看護の分野で協力を仰げることから、市内各団体との連携の見込がたっている。

ワクチン接種について、今後は(接種結果の)入力事務について追加で委託予定。河野大臣から、入力システムを全国で統一管理し、自治体間の転出入についても情報が把握できるようなシステムを開発しているという話も出ているが、国のシステムと併用して使うのか、一本化するのかは決めていない。

ディープフリーザーについては報道によると、不適切な温度管理によって1,000人分のワクチンを無駄にした事例があるが、本市においては非常用電源を確保し、そのようなことがないように対処していく。

また、発熱者検査センターについて、ここ3週間ほど陽性者の発生は見られない。ワクチン接種も始まるため、3月末の検査業務をもって終了することで医師会もやむなしと考えている。

(福祉保健部長)

明日のシミュレーションには、他部署の職員の応援も必要か？

(対策担当課長)

保健センターの職員で足りる予定。

(福祉保健部長)

せっかく、医師会、消防署も参加するため、実りあるシミュレーションとし、必要ならば早めに体制づくりをお願いしたい。

(市長)

明日のシミュレーションを見学予定。また、19日の医師会との打ち合わせにも参加する。

(福祉保健部長)

明日のシミュレーションでは、接種する人、待っている人さまざまな役割が必要となるため、動員が必要なら早めに声掛けをお願いしたい。

(教育長)

新型コロナウイルスに関するホームページについて、明日のシミュレーション等についても掲載し、広報係の協力も得ながら積極的に広報すべきではないか。

市民にも情報が伝わっていない面もあるため、情報発信に特化したチームを作るべき。

(福祉保健部長)

新型コロナウイルスワクチン、市長のメッセージについても見せ方を検討したい。

(都市整備部長)

ココバスの増便については、持ち帰り担当と検討する。

【3 各部連絡事項】

(総務部長)

緊急事態宣言の延長を受けて、内部情報システムにおいてお知らせをしているところだが、3月5日(金)の都知事会見で示された資料(基本的な感染対策の徹底について他)職員に注意喚起する必要があると考えるため、内部情報システムに掲載する。引き続き感染防止の取り組みに協力いただきたい。

(生涯学習部長)

緊急事態宣言発令によって定めた各施設の開館時間、利用制限について緊急事態宣言の解除日まで延長とし、ホームページ等でも周知している。

(市長)

これまで発出した緊急対応方針の進捗状況についてお知らせ願いたい。特に、学生支援の状況はどうなっているか？

(教育部長)

登録はあるものの、学校の理解も様々。緊急事態宣言の発令により進んでいないのが現状である。

(福祉保健部長)

学生支援だけでなく、緊急対応方針で掲げた取り組みについては、情報共有化のため次回の会議で進捗についてまとめたい。

(副市長)

情報の発信はしっかりやること。ワクチンの進捗状況については、定期的に理事者に報告を入れてほしい。シミュレーションについてのプレスリリースは完了しているか？

(対策担当課長)

今回のシミュレーションは、受付や、問診などそれぞれの場所における流れを確認する場である。一通り流れが確認したら、後日リハーサルを実施する。

(副市長)

リハーサルの状況をジェイコムに放送してもらうなど、いずれにしても市がどのような動きをしているか市民に周知し、しっかりやっていく必要がある。

事業の進行管理などは福祉保健部でしっかりやるようにしてほしい。

情報の共有について、議会などでも情報のアンテナが低いと指摘されるが、いったん情報を手に入れたときにどこへ情報を伝えるべきか想像しながら動くべき。組織間の垣根は低くして、情報の共有はしっかり図ってほしい。

(教育長)

新型コロナの情報担当を一人つけるべきではないか。

(福祉保健部長)

検討する。

以上